

Back to School チャレンジ!

[ベーシック! コース]



◆ミッション

学校が始まったら、クラスの友だちに英語で自己紹介しましょう。

次の5つの項目に気をつけて、どのようなことを、どのように話すか考えましょう。

My English Portfolio を参考に、「英語でどのようなことができるようになったか」を振り返りながら進めましょう。




1. クラスのみんなが、あなたの自己紹介をはっきりと聞き取れるように話そう。[話しかた]
2. クラスの友だちに分かりやすく伝えるために、表情やジェスチャーを工夫しよう。[伝えかた]
3. あなたの「①好きなもの(食べ物、動物、色など)」、「②好きなこと(読書、ハイキング、スポーツなど)」、「③苦手な(好きではない)もの」、「④できること」、「⑤誕生日に欲しいもの」を必ず1つずつ話そう。[内容 A]
4. もう1つ、「⑥旅行でどこ(の国)に行ってみたいか」を言い、さらに理由を少なくとも1つ話そう。[内容 B]
5. 単語を並べるのではなく、文の形で、クラスの友だちに伝わる英語で話そう。[英語の表現]

【自己紹介を練習する時に活用しよう!】

下の表(「ルーブリック」といいます)は、上の1~5の項目について、「どのようなことができる」と良いか」をまとめたものです。

「B」が「合格!」で、「C」が「もう少し頑張れる!」、そして「A」が「しっかり準備ができた!」ことを表します。

まず、すべての項目で「B」をクリアできるように努力しましょう。自分の得意な項目は「A」を目指しても良いですね。

	1. 話しかた	2. 伝えかた	3. 内容 A	4. 内容 B	5. 英語の表現
A 	相手にとても聞き取りやすい声の大きさや速さで話している。	相手にとても聞き取りやすい声の大きさや速さで話している。	①~⑤について、1つずつ話し、それらについて理由やより詳しい内容などがそえられたものがある。	「⑥旅行でどこ(の国)に行ってみたいか」を言い、さらに理由を2つ以上話している。	文の形で、相手に内容がきちんと伝わる英語で話している。
B 	相手に聞き取りやすい声の大きさや速さで話している。	相手に聞き取りやすい声の大きさや速さで話している。	①~⑤について、1つずつ話している。	「⑥旅行でどこ(の国)に行ってみたいか」を言い、さらに理由を少なくとも1つ話している。	文の形で、相手に内容がほぼ伝わる英語で話している。
C 	相手に聞き取りやすいように、声の大きさや速さを調整してみましょう。	相手に聞き取りやすいように、声の大きさや速さを調整してみましょう。	①~⑤のうち話していないものがあるのので、すべて言えるように練習しましょう。	「⑥旅行でどこ(の国)に行ってみたいか」、また「それはなぜか」の両方を表す言い方を確認しましょう。	単語だけでなく、まとまりのある英語の表現で言えるように練習しましょう。

さあ、どんな自己紹介をしますか? しっかり考えて、学校が始まるまで十分に練習しておきましょう!

Memo